

新型コロナウイルスから 地域を守るために～地域で実践「新しい生活様式」～

飲食を提供する
事業者の皆さまへ

医療機関の病床数が限られている飛騨地域では、クラスター(集団感染)の発生が医療崩壊につながります。

一人ひとりが、近距離での会話などの対策をこれまで以上に取り入れた生活様式を実践していくことで安全性が大きく向上し、感染予防となります。

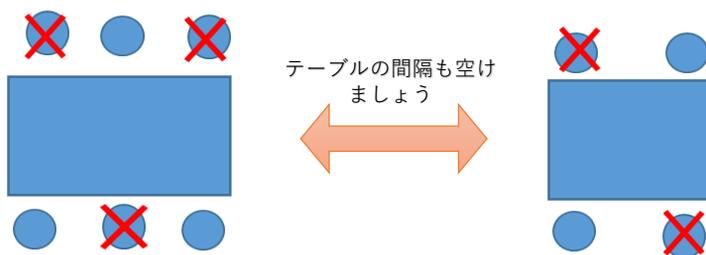
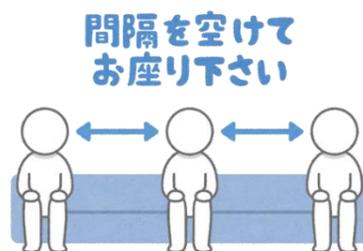
一般的な感染予防を行いつつ、店内においての「新しい生活様式」の実践例を参考にし、地域ぐるみで感染拡大防止を実践しましょう。

体調の悪い方はご遠慮していただきましょう

大人数でテーブルを囲まないよう気を付けましょう

対面での着席や、席の間隔に注意しましょう

- ▶ できれば対面で座らず、横に並んで座れると良いです
- ▶ 対面の場合は互い違いにするなど、できる限り席の間隔をあげましょう
- ▶ パーティションを設置するなどの工夫も良いでしょう



おしゃべりは控えめにしてもらいましょう

- ▶ 大きな声で会話をしなくてもいいようにBGMの音量を小さくしましょう

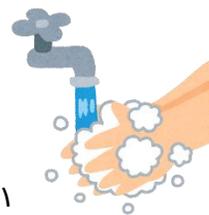


食事はなるべく一人ひとりの盛り付けにしましょう

- ▶ 箸、トングなどの共用を防ぐために、なるべく一人ひとりの盛り付けが良いでしょう
- ▶ 大皿の時は、銘々皿を用意して、最初に人数分に取り分けてもらうことをおすすめください
- ▶ 飲み物の注ぎ合いは、なるべく控えていただきましょう

こまめな手洗いをすすめましょう

- 入店時には手指のアルコール消毒をしてもらいましょう
- 手洗い場には石けん等の準備をお願いします
- トイレ等で席を立った際にも、こまめに手を洗うことをすすめてください
- 手洗いは30秒程度かけて水と石けんで丁寧に洗ってもらいましょう
- 共用の手拭きタオルは置かないようにしましょう
(ペーパータオルなどがあると良いです)



換気をしましょう

- 換気がとても大切です

ウイルスが空気中にとどまらないよう、少なくとも1時間ごとに5～10分の換気を行いましょう
可能なら連続換気(窓等の開けっぱなし)が望ましいです

- エアコンの使用は控えましょう
※やむを得ず使用する際はこまめに換気をしましょう

※暑くなると閉め切ったのエアコン使用を行いがちですが、換気不良に加えて、落下するはずだった飛沫を巻き上げ、室内で拡散&循環する懸念があるため推奨されません。



お店の拭き掃除をしましょう

- アルコール消毒液や次亜塩素酸ナトリウム水溶液で拭くのが有効です

【例】

- ・テーブル、椅子、メニューブック、呼び出しベル
- ・水差し、爪楊枝入れ、調味料入れ
- ・チケット等自動販売機のスイッチ など

※そのほかにもお客様が手に取ったり、手が触れたりするところも定期的に拭き掃除をしましょう

